

エピソード76 道徳

土曜参観日。あるクラスで、道徳の授業が始まりました。先生が教材を読み始めます。この教材の主人公は心臓の病気があります。夢である電車の運転手の体験をした数日後に、亡くなってしまいます。

教材の終盤、主人公と父親の最後の会話の場面で、読んでいた先生の声に変化がありました。読みながら、涙を流しているのです。当然、この変化に子供たちも気づきました。それまで黙って聴いていた子供たちの中から、すすり泣く声が聞こえてきました。